



## 使い道、10通り以上。多機能防災ギア 「#beORANGEミサンガ」の発売を開始！

— 津波防災プロジェクト「#beORANGE」のオフィシャルアイテム —

一般社団法人防災ガール（代表理事：田中美咲 以下、防災ガール）は、日本財団（東京都港区）「海と日本プロジェクト」の一環として展開中の津波防災プロジェクト「#beORANGE（ハッシュビーオレンジ）」のオフィシャルアイテム「#beORANGEミサンガ」の発売を開始いたしました。

**#beORANGE**  
**The Paracord MISANGA**

ものほし  
シェルター  
止血帯  
着火剤  
デンタルフロス  
救助の合図  
靴ひも  
添え木  
荷物の保護  
笛 etc...

Weight 23.0g  
Length 2.2m  
Load capacity 200kg

「#beORANGEミサンガ」製品紹介ページ URL : <http://beorange.jp/goods/>

### ■機能とファッションの両面を満たした、日常に身近な防災アイテム

「#beORANGEミサンガ」は、“非常時に使う”、“普段は使わない”といった防災グッズへの既存イメージに対し、何気ない日常での利用・防災意識の醸成を企図し、開発した防災アイテムです。軽量でありながら、耐久性と強度に優れた「パラシュートコード（耐荷重量約200kg※）」を採用。編み込んであるパラコードをほどこくと2メートルを超える紐になり、燃えやすい素材を用いているため、着火剤としても代用できるなど、有事の際に、多様な用途に応える機能を備えています。

※…耐荷重量はあくまで参考値です。使用年月・保存状態等により異なります。



本製品の活用例をまとめた動画はこちら  
URL : <https://youtu.be/o--DotMHHMA>

本製品は、WEBおよび一部店舗にて発売を開始し、女性向けブレスレットも近日発売予定です。売上金の一部は、「#beORANGE」プロジェクトの活動および販売となる「防災ガール」の防災対策普及事業に活用いたします。

## ■ 製品概要

- 名称 #beORANGEミサンガ
- カラー 全3種 (オレンジ×オレンジ / オレンジ×ブルー / オレンジ×ホワイト×ブルー)
- サイズ フリーサイズ (男女兼用)
- プライス 1,300円 (税別・送料別)
- 販売元 一般社団法人防災ガール
- 素材  
本体 ポリエステル、ナイロン  
ジョイント プラスチック  
チャーム アクリル、鉄

## ■ 取り扱い店舗

### RESQUAD 各店

原宿店・立川店・名古屋店・京都店

<http://rescue99.com/>

8月26日(金)よりRESQUAD ECサイトでも発売開始!

## ■ 「#beORANGE」プロジェクト：今後のスケジュール



新たな“海の防災”・“津波防災”のあり方を、「オレンジ」をキーカラーに提唱・実現する日本発の津波防災プロジェクト。

今後30年以内に70%の確率で起こるとされる「南海トラフ地震」を想定し、太平洋沿岸の各地域を対象に、オレンジフラッグの活用を継続でき、定期的な防災訓練に「津波防災訓練」を容易に導入できる仕組みを構築。「津波防災」の普及浸透と減災を目的としています。



### ★8月23日-24日(火・水)は、愛知県(田原市)にて、 田原市および日本サーフィン連盟へのフラッグ贈呈式を実施!



愛知県田原市では、8月23日(火)に、日本サーフィン連盟理事長 酒井厚志氏への贈呈式を、「第51回全日本サーフィン選手権大会」にて実施。8月24日(水)には田原市の山下政良 市長への贈呈式を田原市役所にて実施いたします。

### ★9月3日-4日(土・日)は、静岡県(下田市)の海洋浴の祭典「ビッグシャワー」にて、 贈呈式&オレンジフラッグを用いた避難訓練を実施!



静岡県下田市では、9月3日-4日(土・日)、約3万人が来場予定の海洋浴の祭典「ビッグシャワー」にて、下田市の福井 祐輔 市長・NPO法人マリネット下田 理事 酒井 厚志氏への贈呈式と、オレンジフラッグを活用した避難訓練を実施。「#beORANGE」のブースでは、来場者へ向けたイベントも展開いたします。

## ■ 防災ガール について



2013年8月設立、2015年3月11日に法人化。  
「防災をもっとオシャレでわかりやすく」をコンセプトに、今後起きうる災害に向けて防災を広める、全国・海外にいる20~30代の防災意識が高い女性を中心に構成されたソーシャルスタートアップ。  
「#beORANGE」プロジェクトは、防災ガールが日本財団との共催事業として展開する津波防災の普及プロジェクト。地方自治体(愛知県田原市、静岡県下田市、高知県高知市)との連携を通じ、「南海トラフ巨大地震」を想定した津波防災の普及・浸透を図る。

<本プレスリリースに関するご取材等のお問い合わせ先>  
「#beORANGE」プロジェクト 広報・PR担当：千田  
TEL: 080-3214-5319 MAIL: [hidefumi.chida@prt看es.co.jp](mailto:hidefumi.chida@prt看es.co.jp)